

## 福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（3月20日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (3月20日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (0.P.+ 850 mm未満)	0.P.+ 3,270 mm (3月20日7時から20 mm上昇)	0.P.+ 2,858 mm (3月20日7時から6 mm下降)	
	タービン建屋水位	0.P.+ 2,734 mm (3月20日7時から5 mm下降)	0.P.+ 3,250 mm (3月20日7時から17 mm上昇)	0.P.+ 2,741 mm (3月20日7時から17 mm下降)	0.P.+ 2,752 mm (3月20日7時から1 mm上昇)
	原子炉建屋水位	0.P.+ 4,250 mm (3月20日7時から10 mm上昇)	0.P.+ 3,536 mm (3月20日7時から24 mm上昇)	0.P.+ 2,953 mm (3月20日7時から11 mm下降)	0.P.+ 2,798 mm (3月18日7時から6mm下降) 1
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	0.P.+ 3,877 mm (初期値からの増加量5,094 mm, 3月20日7時から65 mm下降) 0.P.+ 2,955 mm (初期値からの増加量3,681 mm, 3月20日7時から35 mm上昇) 0.P.+ 4,305 mm (床面からの水位509 mm, 3月20日7時から変化なし)		
滞留水の移送状況	1号機		2号機	3号機 <sup>2</sup>	4号機
				3号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設（プロセス主建屋） 移送実施中 (3月20日9時56分～)	
	5・6号機				
水処理設備の運転状況	セシウム吸着装置 : 3月19日12時17分～ 運転中 第二セシウム吸着装置（サリー） : 3月15日7時32分～ 停止中 淡水化装置（逆浸透膜） : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置（蒸発濃縮） : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項	1 3月18日18時57分頃に発生した電源設備の不具合により、データ採取不可のため、至近の値（3月18日16時時点）を記載し、3月18日7時の値と比較。 2 3号機タービン建屋地下から集中廃棄物処理施設（プロセス主建屋）への溜まり水の移送については、3月18日18時57分頃に発生した免震重要棟の電源が瞬時に変動する事象の影響を受けて、滞留水水位監視が出来ない状況であることから、念のため3月19日10時34分より同建屋への移送を停止していた。その後、滞留水水位監視が出来る状況に戻ったことから、3月20日9時56分、同建屋へ溜まり水の移送を開始。				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。